

八千代市教育委員会会議録  
平成29年11月第8回定例教育委員会

1 期 日 平成29年11月14日(火)  
開 会 午前10時00分  
閉 会 午前10時54分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	加 賀 谷 孝
委 員	石 井 伸 一
委 員	須 堯 福 美
委 員	佐 藤 志 津
委 員	川 嶋 一 永

4 事 務 局

教 育 次 長	大 澤 紀 子
教 育 総 務 課 長	斎 藤 仁
学 務 課 長	相 馬 剛
指 導 課 長	渡 邊 敏 雄
保 健 体 育 課 長	設 楽 憲 一
教 育 総 務 課 主 幹	蕨 茂 美
学 務 課 主 幹	兒 玉 健 司
指 導 課 主 幹	高 木 雅 晴
保 健 体 育 課 主 幹	加 藤 英 昭
郷 土 博 物 館 長	清 藤 一 順
少 年 自 然 の 家 所 長	平 岡 広 充
適 応 支 援 セ ン タ ー 所 長	稲 毛 英 三
青 少 年 セ ン タ ー 所 長	斎 藤 新 一
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	平 田 博 史

## 5 開 会

○加賀谷教育長 ただいまから定例教育委員会を開会いたします。議事の進行を行う委員の指名を行います。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、教育長において、石井委員を指名いたします。石井委員、よろしく願いいたします。

## 6 署名人の指定

○石井委員 それでは、署名人の指定を行います。加賀谷教育長のほか、川嶋委員にお願いしたいと思います。

○川嶋委員 わかりました。

## 7 前回会議録の承認

○石井委員 平成29年10月第7回定例教育委員会会議録の承認につきまして、質問がございましたらお願いします。

<質問なし>

○石井委員 では、お諮りいたします。平成29年10月第7回定例教育委員会会議録を承認することに、ご異議ございますか。

<異議なし>

○石井委員 ご異議なしと認め、平成29年10月第7回定例教育委員会会議録は承認されました。

## 8 教育長報告

○加賀谷教育長 定例教育委員会教育長報告は、2項目でございます。

はじめに、平成29年度八千代こども親善大使派遣事業について報告いたします。

今年度は昨年度の小学生6名、中学生4名の派遣から中学2年生12名の派遣となりました。メンバーは八千代子どもサミット及び国際平和作文コンクール入選者です。

審査員は、国際平和文化基金事業推進懇談会座長、八千代子どもサミット実行委員長、副委員長2名、八千代教育サミット実行副委員長、教育次長、ALT2名の計8名です。テーマごとに自分の考えをしっかりと相手に伝えることができるかなどの観点で総合的に審査いたしました。選ばれた大使は、11月中旬から研修を行い、在日タイ王国大使館等を訪問するなどし、国際社会への貢献のあり方やグローバル化する社会について実践的な学びを深めたいと考えております。

なお、タイ王国バンコク都への派遣期間は、平成30年1月24日から1月31日までとなっております。

次に、第53回八千代市小中学校音楽会について報告いたします。

去る11月9日・10日の2日間にわたり、八千代市小中学校音楽会を開催いたしました。参加者は、各小中学校の代表者2,293名でした。

今年度も昨年同様に小学校A・Bブロック、中学校ブロックで開催し、開閉会のことばを児童生徒が堂々と述べました。

また、同年代の演奏を聴き合う中で刺激を受け、子ども一人一人の輝く姿が見られました。各学校とも、日頃の練習の成果を十分に発揮して、すばらしい合唱や器楽演奏を行い、音楽を通して豊かな表現力を披露しました。以上で報告を終わります。

#### <質疑・応答>

**○須堯委員** 八千代こども親善大使派遣事業について、バンコクの親善大使が日本に来られた時は、タイの伝統的な踊りを踊ってくれまして、国の伝統芸能を大事にしていると感じました。八千代はタイへ行く時に八千代として披露するものはありますか。

**○指導課長** 今までバカ面踊り等を踊っていたのですが、今年度については、子どもに考えさせることを主において、研修の中で八千代の魅力を世界に発信できるものはないかと、子どもたちが検討しているところでございます。今のところ、総合体育祭で演技した「ソーラン節」が候補として出ておりますが、詳しくはこれからの子どもたちの話合いで決定していきたいと考えております。

**○須堯委員** それと関連して、音楽会の時に「いつまでも」という曲をいつもみんなで合唱していて、あの歌は八千代で作られて八千代で歌い継がれて

いる良い歌だと思います。その歌を子どもたちがこれからも歌い続けて、練習すればより磨かれると思います。それをこども親善大使がタイに行った時にタイ語で歌えばより伝わるのではないかと思います。この歌は八千代で作られた八千代ならではの歌と言えるのではないかと思います。

**○指導課長** ただいまのご意見を参考に前向きに検討させていただければと思います。

**○川嶋委員** 音楽会に初めて参加させていただいて、みなさんととても一生懸命で良い感じがしたのですが、音楽会なのでもっとみなさん楽しくやられたらいいのではないかと思います。講師の方が最後に今後の課題のようなことを言われていましたが、審査会か何かだともっと厳しく厳粛な形があるのかもしれないですけど、「小中学校音楽会」という題名なので、私としてはもっとみなさんが楽しく、和やかな雰囲気のもと行われてもいいのではないかと思います。例えば、開始前に各学校の練習風景を流して、子どもたちが、自分たちがこれだけがんばって練習した結果、みなさんにこのような発表ができましたと思えるような雰囲気作りをしてもいいのではないかと思います。今までの歴史の中で行われているものなので、私の言ったことがいかどうかは別にして、そのように思いました。

**○指導課長** 本当にありがたいご意見だと思います。審査会ではございませんので、楽しく、そして笑顔溢れる中で歌を発表できるのが良いと思います。

音楽会を開催するにあたっては、実行委員会を組織して、関係部署ごとにし話し合いを重ね、それぞれの意見を集約しながら進めております。今のご意見が今後反映できるかどうかははっきり言えませんが、音楽会を意義深いものとするために大変必要なこととございますので、貴重なご意見として提案させていただければと思います。

**○須堯委員** 講師の方は子どもたちはとてもすばらしいと褒めてくださいました。ただし、保護者席が問題だというようなことをおっしゃっていたと思います。1回ならず2回3回、「携帯をオフにしてください」「メールなどはやめてください」「撮影しないでください」という放送がありましたが、会場では何回も言わないで、準備段階で学校から保護者に通知するようになるとか、会場に入る前にもっとアピールして、会場の注意放送は1回くらいにした方がいいと思います。私は1階席で保護者は2階席なのでよくわからなかったのですが、何回も放送があったので、よっぽど保護者が失礼な

態度をとっているのかと思いましたが、全体の雰囲気も変わってしまうので、事前の指導をぜひお願いしたいと思います。

**○指導課長** ただいまの須堯委員のお話、そのとおりだと思います。実行委員会では、事前に保護者向けに案内文をお配りして周知しておりますが、それでも当日は許されるのではないかと安易な気持ちでカメラを持ち込んだり、映像を撮らなければよいと思い、スマホで録音をしたりと、巡回している係員が目にするものですから、事前に呼びかけている以上は厳守していただきたいので、何回も放送でなげかけている現状でございます。教育委員会として、保護者に再度協力を呼びかけることで改善に努めてまいりたいと思います。

**○石井委員** 講師の方の保護者席の注意、どこを指して言っているのかわからないですが、小さいお子さんの声のことを言っているのであれば、有料のコンサートではないので、大目にみてほしいと思います。小さいお子さんをどこかに預けるのは難しいと思いますので、1つの学校の発表が10分くらいなので、その間だけ預けられるスペースを作るなり、少しくらいのお子さんの声は許してもらおうよう審査員の先生方に伝えるなりしていただければと思います。小さいお子さんの声は小中学校の音楽会ならではのものなので、寛大な気持ちで実施していただければと思います。小さいお子さんがいるお母さんたちも見られるように要望としてお願いいたします。

**○指導課長** ただいまの要望、実行委員会の方に伝えたいと思います。

## 9 議案第1号について公開とするか(議決)

**○石井委員** これより議事に入ります。議事に入る前に、本日予定されています、議案第1号「平成29年度八千代市一般会計補正予算(第5号)案について」は、八千代市教育委員会行政組織規則第7条第1項第3号の「予算その他議会の議決を要する事件の議案について市長に意見を申し出る」事項であり、八千代市教育委員会会議規則第7条の2第1項第4号「市長との協議等を必要とする事項」の規定に該当するものとして、非公開とすることができるとあります。

非公開の会議とすることにご異議ございますか。

<異議なし>

○石井委員 出席者全員の議決により非公開の会議といたします。

非公開の会議につきまして、議案第1号の審議を、その他のあとに繰り下げることについてご異議ありませんでしょうか。

<異議なし>

○石井委員 それでは、議案第1号の審議をその他のあとに繰り下げます。

## 10 その他

○教育総務課長 「八千代市教育委員会第2次特定事業主行動計画」にかかる平成28年度の実施状況について報告させていただきます。

特定事業主行動計画につきましては、平成26年4月、「次世代育成支援対策推進法」が改正され、同年11月、新たな行動計画策定指針が定められました。これを受け、次世代育成支援対策や仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進に向け、特定事業主に位置づけられた八千代市教育委員会が、市内市立小中学校教職員を対象に平成27年3月、「八千代市教育委員会第2次特定事業主行動計画・前期計画」を策定いたしました。

同法第19条第5項では、毎年少なくとも1回、特定事業主行動計画に基づく措置の実施状況を公表しなければならないとされておりますことから、資料のとおり、平成28年度の実施状況としてまとめております。

主な取組といたしましては、

(1) 超過勤務縮減のためには、校長会議等において超過勤務縮減の周知徹底を図ったほか、超過勤務把握のために、毎月、勤務実態調査を実施し、超過勤務が多い学校に対しては担当課においてヒアリングを行ったほか、校長等へ指導を行いました。

(2) 休暇取得の促進を図るため、校長会議等において、教職員の計画的な年次休暇取得に向け、配慮するよう周知しました。

(3) 市内全小中学校職員が心身ともに健康を維持して教育に携わり、また、学校組織の活性化・効率化を図ることを目的に、「八千代市公立小中学校教職員健康管理推進委員会」を平成28年度中に3回行い、業務の適正化や健康管理、職場環境の在り方等について検討しました。特に2回目では年代の

違う教職員が参加し、時間外削減に向けた話し合いを行っております。この中で報告のあった具体的な取組につきましては、他校でも実践し、勤務時間の削減に効果があったと聞いております。

なお、各目標に対する状況は資料に記載のとおりです。育児休暇・年次休暇ともに増加している一方、80時間を超える時間外勤務をする職員は小学校では減少しておりますが、中学校では増加しております。

最後になりますが、実施状況につきましては、本日の報告を踏まえ、12月上旬をめどに教育委員会ホームページに掲載し公表する予定です。

説明は、以上でございます。

**○学務課長** 阿蘇・米本地域小中一貫校についてご説明いたしますが、その前に、前回の定例教育委員会で石井委員よりご質問のありました、「成田市立下総みどり学園に統合された地域についてどのように対応されたのか」というご質問についてお答えいたします。

成田市教育委員会に問い合わせたところ、統合された4校の小学校の跡地活用については、まだ目途が立っていないとの回答でした。他にも統合した地域があるので、順次統合した順番に跡地活用について検討していくとのことでした。

次に、阿蘇・米本地域小中一貫校についてですが、去る10月7日に阿蘇・米本地区の小中学校4校のPTA役員にお集まりいただき、成田市立下総みどり学園を参考にした八千代市らしい小中一貫校の設立について説明し、併せて疑問点や課題についてもご意見を聞かせて頂きました。現在、この課題を少しでも解決するために、市長部局と意見調整を行っている最中です。

今後、12月中に3つの小学校を会場に小中一貫校（義務教育学校）の説明会を開催し、子どもたち一人一人が活躍し、地域とともに歩む魅力ある小中一貫校の特色について説明する予定です。参加対象は小中学校の保護者だけでなく、これから就学予定の幼稚園や保育園の保護者にも案内状を配布して参加を呼びかけます。その後、来年1月末には多くの保護者のみなさまからのご意見を集約しまして、できれば2月中旬までにどのような形で統合を行うのか、最終的な結論を出したいと考えております。以上です。

**○指導課長** 指導課から4点、ご報告いたします。

1点目は、千葉県読書感想文コンクール最終審査結果についてです。

八千代市コンクールを経て選ばれた代表作品10点を、千葉県読書感想文

コンクールに出品しました。その結果、中学校の部で八千代台西中学校3年生の山崎香菜絵さんが優良賞、小学校の部で勝田台南小学校6年の芦田紗和さんが同じく優良賞に入選いたしました。

なお、入選作品は、八千代市読書感想文コンクール参加作品も含め、「平成29年度 読書感想文集やちよ（第47集）」として、平成30年2月に発行予定です。

2点目は、千葉県児童・生徒科学作品展の審査結果についてです。

去る10月14日・15日、千葉県総合教育センターにおいて千葉県児童・生徒科学作品展が開催されました。八千代市からも市の審査会を経た代表作品19点を出品し、8点が入賞しました。

小学校・科学工夫の部で、大和田南小学校4年の饗場弦人くんが千葉県教職員組合中央執行委員長賞を受賞したほか、優秀賞に3名、小学校・科学論文の部で西高津小学校5年生の戸川愛加里さんが千葉県教育研究会理科教育部会長賞を受賞しました。

また、中学校・科学論文の部で大和田中学校3年生の永江倅弥くんがRaspberry Pi（ラズベリーパイ）を用いた観察システムの構築奨励賞を受賞したほか、優良賞に2名が入賞いたしました。

3点目は、こども県展審査結果について、ご報告いたします。

今年度のこども県展には、八千代市からは、小学校5, 476点、中学校247点の合計5, 723点を出品いたしました。入選者は、小中学校合わせて477名で、特別賞は、千葉県教育長賞に阿蘇小学校4年生の風間蓮くん、千葉日報社長賞に大和田小学校6年生の石川晏士くんと萱田南小学校2年生の池上武掲くんの両名が選ばれました。

また、審査委員長賞に大和田西小学校3年生の大竹創太くん、県造形教育部会長賞に勝田台小学校1年生の蒔優晴さんがそれぞれ入賞しました。

なお、八千代市子ども美術展及びこども県展の入選作品は平成29年12月7日から12月10日までの期間、オーエンス八千代市民ギャラリーにおいて10時から17時まで一般公開する予定です。

4点目は、図書館を使った調べる学習コンクールについてです。

図書館を使った調べる学習は、知的好奇心、情報リテラシー、読解力、思考力、言語力が磨かれる学びです。図書館を使った調べる学習コンクールとは、公立図書館、学校図書館の資料を活用して、レポートを作成し、優秀な



作品を表彰するコンクールです。

今年度は、昨年度より10作品多い1,513作品の応募がありました。

審査の結果、八千代台東小学校4年生の千田<sup>あきと</sup>耀斗くんが八千代市長賞に、高津小学校4年生の八島<sup>ももか</sup>萌々花さんと八島<sup>ひなの</sup>陽菜乃さんが教育長賞に選ばれました。

なお、館長賞及び優秀賞、佳作につきましては、資料をご覧ください。

**○保健体育課長** 保健体育課からは2点報告いたします。

1点目は八千代市小学校総合体育祭についてです。

第52回八千代市小学校総合体育祭、Aブロック大会を10月17日に、雨の影響の為、急遽市民体育館で学校演技のみ実施いたしました。

また、Bブロック大会を10月18日に八千代市総合グラウンドで実施いたしました。学校演技や陸上競技、応援している児童の輝く表情がとても印象的でした。

今年度は、新しい学校演技にチャレンジした学校が増えました。「どの学校も、児童が真剣な態度で取り組み、自信をもって演技する姿に感動した」と講師の先生方から講評をいただきました。

2点目は、千葉県中学校新人体育大会八千代市予選についてです。

団体戦及び個人戦の結果は資料のとおりです。県大会の結果につきましては12月に報告いたします。

<質疑・応答>

**○佐藤委員** 特定事業主行動計画の時間外勤務状況についてなのですが、平成26年度に比べて中学校の先生の超過勤務時間が増えているということですが、どのような原因で増えているのでしょうか。

**○学務課長** 例えば、総合体育祭の演技を変える時期や公開研究会で何か取組をする等、学校で新しい取組をする動きがあると、先生方が学校体制で取組まなければならないので、遅くなる時期があり、増えているのではないかと思います。

**○佐藤委員** 新しい取組があった時ということであれば、慢性的なことではないので安心しましたけれども、なるべく早く帰れるように工夫していただけたらと思います。

**○須堯委員** 先生が何時に来て何時に帰ったというのはどのようにわかる

のですか。

**○学務課長** 毎月、勤務実態記録簿というもので各学校、出勤時間と退勤時間を記録していただいております。自己申告なので本人を信用するしかないのですけれども、学校できちんと管理していただいておりますので、それを集約して、80時間を超えた職員については校長と面接をして、そういう実態にならないような配慮や本人の自覚を促すということをしてしております。80時間を超えた先生がいる学校については、毎月、市教育委員会に報告をあげてもらい、そのデータをきちんととって、少しでも減るように呼びかけをしています。

**○須堯委員** 昨日、教育長・教育委員研修会がありまして、超過勤務のことについて県では、個人の出勤時間と退勤時間をパソコンデータで集約できるようにすると聞いたのですが、そうすると自己申告のデータではなくて、千葉県内の先生一人一人と聞いたのですがそうなのですか。

**○学務課長** おそらく、県で導入を進めようとしているのは、パソコンの電源を切ったところで仕事が終わりということで、パソコンの使用時間で記録をとることを考えているという話を聞いたことがあります。本当に導入できるかどうかについては難しいところがあるかと思っておりますので、検討中だということ聞いたことがございます。

**○川嶋委員** 総合体育祭についてですが、1日目は雨で、急遽体育館で行われて、会場をとるのは大変だったと思います。みなさん一生懸命で、子どもたちも演技ができてとてもよかったと思いました。通常であれば、グラウンドで競技をしますが、生徒だけです。自分の時は、先生方や地区の大人が最後にリレーか何かをやってすごく盛り上がったので、子どもたちが自分の学校の先生を応援するのは楽しいのではないかと思います。せっかく学校が集まっているので、自分の学校の先生を応援するのも体育祭の一つの楽しみになるのではないかと思います。

**○保健体育課長** 教職員及び保護者の種目を入れれば和やかな雰囲気のもと、実施できるかと思いますが、生徒児童の下校時間、バスの配車の関係がありまして、現状では精一杯の日程となっています。ご理解いただければと思います。

**○佐藤委員** その他の内容ではないのですが、教育長・教育委員研修会に参加させていただいて、午後からの分科会でコミュニティ・スクールに取り組

んでいる他市の現状を参考に、地域のつながり、可能性やメリット、今後の課題について学んできました。現在、全国の導入状況は11.7%、千葉県内では市川市と習志野市のみで取り組まれていて、1.6%の導入率ということでした。本市ではコミュニティ・スクールについてどのようにお考えでしょうか。導入について検討等は行われているのでしょうか。

**○教育次長** コミュニティ・スクールの導入についての具体的な検討はまだ行っていない状況です。本市では、「教育を核とした地域社会の構築」というテーマを教育の重点目標として進めておりますので、各学校及び地域ごとに学校と地域のつながりの連携を深める取組を行っている状況でございます。

今後、他市や他都道府県の取組を参考にしながら、また、国の動向も見ながら検討していくような形で考えていきたいと思っております。

**○佐藤委員** ありがとうございます。

**○石井委員** 小中一貫校についてです。私も佐藤委員と同じ研修に参加しまして、コミュニティ・スクールの話の中で、市川市立塩浜学園（義務教育学校）のことが出ました。学校の様子もだいぶ変わったということで、7年生（中学1年生）くらいからすごく落ち着きが出てきて、子どもたちが能動的に動くようになり、アクティブ・ラーニングを普段の活動から行っているというお話がありました。成田市立下総みどり学園もとても良い方向に変わられたと聞いていまして、阿蘇地区のPTAの役員何名かでお時間があれば、下総みどり学園を見学に行くのは可能でしょうか。どのように考えていますか。

**○学務課長** 今のところ、考えていないのですが、地域の方と色々と相談する中でご要望が出てくるようであれば、ぜひ実行して、見ていただくことも考えていきたいと思っております。

**○石井委員** 市長もお時間があれば保護者と一緒に見ていただくのもいいのかなと思われましたので、前向きに考えていただければと思います。

（以下、議案第1号は、非公開の会議）

## 11 議 事

議案第1号 平成29年度八千代市一般会計補正予算(第5号)案について

○教育総務課長 議案第1号について提案理由の説明

(概要)

提案理由：平成29年度八千代市一般会計の12月補正予算について、別冊のとおり編成いたしたい。

(補足説明)

**○教育総務課長** まず、歳入歳出につきましてご説明させていただきます。附属資料の1ページをご覧ください。

始めに、歳入につきまして説明させていただきます。第18款 寄附金，第1項 寄附金，第5目 教育費寄附金，第1節 教育総務費寄附金につきましては、教育振興事業寄附金で、73万5,000円を追加するものでございます。内容といたしましては日本サッカー協会が行う「夢の教室」実施にかかわる寄附金でございます。

続きまして、その下段、歳出でございますが、第10款 教育費，第1項 教育総務費，第3目 教育振興費につきましては、教育振興事業におきまして、54万4,000円を増額するものでございます。

内容といたしましては、小学校教師用道徳教科書等購入費の増額及び、歳入で説明いたしました寄附金採納に伴う「夢の教室」実施にかかる手数料の追加、「わたしたちの八千代市」編集・印刷業務委託料の減額でございます。

第2項 小学校費，第1目 学校管理費につきましては、小学校管理事業におきまして、425万1,000円を増額するものでございます。

内容といたしましては、平成30年度に、5校で6学級増加することに伴う管理用消耗品費及び、管理用備品購入費の増額でございます。

第2目 教育振興費につきましては、小学校教育振興事業におきまして、33万3,000円を増額するものでございます。

内容といたしましては、平成30年度に、特別支援学級が4校で4学級及び、通級指導教室が2校で2教室、増加することに伴う教材用備品購入費の増額でございます。

裏面となりますが、2ページ上段をご覧ください。就学児童援助事業につきましては、扶助費におきまして284万2,000円を増額するものでございます。

内容といたしましては、要保護及び準要保護児童援助費の増額でございます。

その下段をご覧ください。第3項 中学校費，第1目 学校管理費につき

ましては、中学校管理事業におきまして60万5,000円を増額するものでございます。

内容といたしましては、平成30年度に、1校で1学級増加することに伴う管理用備品購入費の増額でございます。

第2目 教育振興費につきましては、中学校教育振興事業におきまして、17万5,000円を増額するものでございます。内容といたしましては、平成30年度に、特別支援学級が3校で4学級増加することに伴う教材用備品購入費の増額でございます。

また、就学生徒援助事業につきましては、扶助費におきまして426万6,000円を増額するものでございます。

内容といたしましては、要保護及び準要保護生徒援助費の増額でございます。

3・4ページをご覧ください。債務負担行為補正につきまして説明させていただきます。教育委員会所管分として4件の委託業務が設定されております。

バス運行管理業務委託につきましては、少年自然の家が担当しておりますが、市内小中学校が教育課程に沿って少年自然の家を利用する際の送迎用バスの運行管理を委託するもので、平成29年度から30年度まで692万8,000円を設定しております。

産業廃棄物収集運搬業務委託につきましては、学校給食センターが担当しておりますが、学校給食にかかわる産業廃棄物の収集運搬を委託するもので、平成29年度から30年度に287万円を設定しております。

裏面となりますが、産業廃棄物処分業務委託といたしましては、学校給食センターが担当しておりますが、学校給食にかかわる産業廃棄物の処分を委託するもので、平成29年度から30年度に50万9,000円を設定しております。

学校給食残菜等収集運搬業務委託につきましては、学校給食センターが担当しておりますが、学校給食の残菜等の収集運搬を委託するもので、平成29年度から30年度に341万1,000円を設定しております。

財源はいずれも一般財源となっております。

私からの説明は以上でございますが、詳細につきましては、学務課長・指導課長から、それぞれ、説明させていただきます。

**○学務課長** 学務課より、詳しくご説明いたします。

1点目は、就学児童援助事業における扶助費として284万2,000円を増額した件ですが、これは来年度に小学校に入学する新入学児童学用品費として計上したものです。これまでは、新入学児童学用品費については、その年度の6月に支給しておりましたが、今年4月に文部科学省よりこれまでの2万470円から4万600円に増額する主旨の通知があった際に、入学する年度の開始前、つまり、入学前の3月までに支給するよう要綱が改正されました。そこで、今年度内に前倒し支給するために、来年度準要保護対象予定者70名分×4万600円ということで、284万2,000円を増額いたしました。

2点目は、就学生徒援助事業における扶助費として426万6,000円増額した件ですが、こちらは中学校に入学する新入学生徒学用品費として計上したものです。これまでの、2万3,550円から4万7,400円に増額し、新入学児童学用品費同様、今年度内に前倒し支給するために、来年度準要保護対象予定者90名分×4万7,400円ということで、426万6,000円を増額いたしました。以上です。

**○指導課長** 指導課から「夢の教室」寄附採納につきまして、補足説明をさせていただきます。

この事業は「夢の教室」、通称「ユメセン」として、これまでは八千代ロータリークラブが日本サッカー協会に依頼してオリンピック・パラリンピック教育推進のために小学校5年生を対象に実施してまいりました。

内容は現役のスポーツ選手や元オリンピック選手を招き、体育館でゲームを行い、コミュニケーションを図ったあとに、夢を実現するまでの話をする事で、子どもたちに夢と希望を与え、オリンピック・パラリンピック教育の推進を図っております。

本市におきましては平成25年度から昨年度まで6校13学級で実践をしております。本年度はロータリークラブの事業として実施しないため、これまでの功績に賛同したロータリークラブ会員を中心とした有志の方々、46名が「『夢の教室』実施に役立ててほしい」と73万5,000円の寄附を申し出ているものです。

〈質疑・応答〉

**○佐藤委員** 特別支援学級等も含め、学級増となった学校はどこになりますか。

**○教育総務課長** 特別支援学級の増につきましては、小学校は4校4学級でございますが、阿蘇小学校、睦小学校、八千代台東小学校、新木戸小学校となっております。中学校につきましては、萱田中学校が2学級、高津中学校、村上東中学校で3校4学級でございます。

また、通級指導教室につきましては、大和田西小学校、大和田南小学校となっております。

続いて、普通教室につきましては、小学校で八千代台小学校、八千代台東小学校、大和田南小学校で2学級、村上北小学校、みどりが丘小学校で5校6学級、中学校で睦中学校の1校1学級となっております。

**○川嶋委員** 給食センターの産業廃棄物ですけれども、どのように処理されているのでしょうか。

**○学校給食センター所長** 産業廃棄物の処分方法につきましては、産業廃棄物の廃プラスチックと区分されているものになりまして、具体的には食材が梱包されていましてビニール袋、ストローやゼリーの容器等を処分しております。西八千代調理場、村上調理場の2調理場、あとは小学校4校の単独給食校をまわって収集をして、処分業者に焼却処分してもらうという形です。

**○川嶋委員** 業者は1業者ですか。

**○学校給食センター所長** 収集運搬の業者と処分業者は別々になりまして、競争入札で決定するような形になります。

**○須堯委員** 平成30年度だけ歳出予定となっておりますがなぜですか。

**○学校給食センター所長** 12月補正をする理由ですが、産業廃棄物及び残菜の処分につきましては、来年度30年度に行いまして、年度当初すぐの4月10日から回収しますので、平成30年度に入ってから入札の手続きをとって業者を決定するのでは間に合わないので、平成29年度中に補正予算を組みます。平成29年度は歳出の予定はないのですけれども、平成29年度中に入札をして業者を決定しておいて、事業としては平成30年度に始まりますので、歳出の予定は平成30年度という形になります。

**○須堯委員** 食缶に残った残菜は活用されているのですか。

○**学校給食センター所長** 給食の食べ残しや調理の過程で出るものにつきましては、リサイクル処理をしています。具体的には養豚の飼料や堆肥の方にリサイクルという形で有効活用しています。

○**石井委員** 少年自然の家のバス運行業務委託について、昨年度はなかったようですが、この時期に補正予算を組んだ理由を教えてくださいと思います。

○**少年自然の家所長** 毎年、市内小・中学校の児童生徒が利用する送迎バスの業者選定については、年度当初に入札をして決定していましたが、4月に入所する児童生徒もいるということで、学校側との日程調整が運行予定日の直前まで差し迫るといことがございました。そのため、平成30年度は日程面での不安要因を解消して余裕をもった配車等を行うために予算要望させていただきました。

○**石井委員** 議案第1について採決を求める。

<異議なし>

採決の結果、議案第1号は原案のとおり承認されました。

○**石井委員** 議案第1号は、平成29年11月21日に行われる予定の平成29年八千代市議会第4回定例会に係る議会運営委員会の日以降で、会議録の承認後に公表することについてご異議ございませんでしょうか。

<異議なし>

## 12 閉 会

○**加賀谷教育長** 以上をもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。